

気流号外

No. 2469 2023 年 4 月 4 日発行
国土交通労働組合 東京気象支部
電話：03-6403-1895（内線 2352）
tokyo-kishou-sibu@hotmail.com

各分会の皆さん!新しく来た人を組合に入れましょう!

今年もまた、新採用者が入庁してきます。

各分会の皆様におかれては、積極的に新採用者や転入者の皆さんに組合に加入してもらうようにしましょう。

何も「組合に入らないなら超勤代を受け取るな」とか「組合に入らないなら理不尽な人事も受け入れろ」とか「組合に入らないなら引っ越し代を満額受け取らず旅費法の規定通りだけ受け取っている」とまでは言いません。

しかし、これまでの労働環境に、労働組合が寄与してきたことは大きなものがあります。

確かに、組合活動に必要な組合費を組合員の皆さんから毎月頂いているのですが、組合が無くなると、その組合費以上のものを失うことになります。

たとえば、組合が弱くなれば、官側は「時代に合わない」「財源が捻出できない」等の理由を付けて、これまでできていたことが、できなくなる可能性は大いにあります。

また、「権利のためにたたかう」だけではなく、コロナによる行動制限の解除以降は、次第に交流集会などの楽しめるイベントも再開していこうと考えています。

そのことを御理解いただき、組合加入を進めて行きましょう!



書記長は父島に転出しますが、継続して任にあたります

4 月人事をもちまして、書記長の安部は父島気象観測所に転出いたします。

ただし、正式には「大気海洋部業務課主任技術専門官 小笠原村父島駐在」と、本庁職員であることには変わりありませんので、引き続き 8 月の大会まで支部書記長を務めたいと思っております。

もとより、東京気象支部はコロナ禍以前よりテレワークには力を入れており、全ての情報をホームページで見ることができるようしております。

数年前には「北京からウランバートルに行く国際列車の食堂車で大会の議案書を書いていた」「ミャンマーのローカル線の駅で物売りに付きまといながらハラスメントの相談に回答していた」ということもありました。

ですので、書記長任務を東京から 1000 km離れた父島で継続することに対しては、さして障害を感じていません。ただ、他の執行委員にはいろいろご苦勞をお掛けしてしまいそうですが…

相談などあれば、お気軽に以下のメールにお願いします。

支部：tokyo-kishou-sibu@hotmail.com 委員長：tokyo.kishou.iincho@gmail.com

